

<資 料>

和牛産肉能力検定(直接法：平成26年度)

片岡博行

Individual performance test of sire in Japanese black cattle

Hiroyuki KATAOKA

要 約

候補種雄牛を雄子牛から選抜するため、公益社団法人全国和牛登録協会の定める和牛種雄牛産肉能力検定(直接法)を実施した。

- 1 平成26年度には9頭の直接検定をし、7頭の検定が終了した。
- 2 検定終了牛の平均DGは、1.16kg、平均審査得点は82.91点であった。
- 3 検定成績、血統、体型等を総合的に評価した結果、「新百合」、「美恵茂」、「花矢大河」と「福中平9」を候補種雄牛として選抜した。

キーワード：和牛、黒毛和種、種雄牛、産肉能力検定(直接法)、増体量

緒 言

優良種雄牛を作出するため、県内優良雌牛から生産された産肉性及び種畜性が期待される雄子牛について、増体性、飼料効率及び種畜性を判定するため、和牛種雄牛産肉能力検定(直接法)を実施した。

材料及び方法

- 1 検定種雄牛
肉用牛広域後代検定推進事業により認定され

た産肉能力育種価の高い繁殖雌牛から生産された雄子牛について産子調査を実施し、発育状況等の優れたものを検定対象牛として選抜した。

平成26年度検定実施の検定牛は表1に示したとおりで、父牛別にみると、「沢茂勝」の産子が3頭、「百合茂」、「利花」、「茂洋」、「勝忠平」、「福安照」、「新初英」の産子が各1頭の計9頭であった。また、表2にそれぞれの検定牛の産肉形質に係る期待育種価を示した。

このうち、平成26年度に検定が終了したものは7頭であった。

表1 検定牛の概要

セットNo.	名 号	生年月日	登録番号	血 統			産地	検定期間
				父	母	母の父		
H25-3-1	新百合	H25.05.15	2013子岡黒911	百合茂	しんはるいづみ	北国7の8	新庄村	H26.01.15 ~ H26.05.07
H25-3-2	藤利花	H25.05.03	2013子受卵岡黒975	利花	まさみ5	藤平茂(事業団)	美咲町	
H26-1-1	美恵茂	H25.10.03	2013子受卵岡黒4811	茂洋	45たま8の11	勝忠平	津山市	H26.04.23 ~ H26.08.13
H26-1-2	玉勝忠	H25.09.25	2013子受卵岡黒4584	勝忠平	第45たま8の1	花茂勝2	津山市	
H26-1-3	花矢大河	H25.09.19	2013子受卵岡黒1524	沢茂勝	はなはな	利花	美咲町	
H26-1-4	福中平9	H25.08.10	2013子受卵岡黒1510	福安照	くにしげなかひら	北国茂	美作市	
H26-2-1	悟空26	H26.02.16	2014子岡黒4091	新初英	ごくろうの4	平茂勝	津山市	H26.10.21 ~ H27.02.10
H26-3-1	珠沢	H26.05.01	2014子受卵岡黒545	沢茂勝	第45たま8	北国7の8	美咲町	H26.12.24 ~ H27.04.15
H26-3-2	沢花勝	H26.04.21	2014子岡黒5443	沢茂勝	ふくひめ9の3	花茂勝2	美咲町	

セットNo. 名 号	期待育種価			
	枝肉重量	ロース芯面積	バラの厚さ	脂肪交雑
H25-3-1 新百合	69.332 (A2)	6.601 (B2)	0.950 (A3)	1.620 (A1)
H25-3-2 藤利花	11.831 (C)	8.275 (B1)	0.422 (C)	1.568 (A1)
H26-1-1 美恵茂	48.562 (B1)	14.054 (3%)	0.579 (B2)	1.538 (A1)
H26-1-2 玉勝忠	62.025 (A3)	12.665 (5%)	1.126 (5%)	1.860 (3%)
H26-1-3 花矢大河	42.006 (B2)	15.654 (1%)	0.491 (C)	2.087 (1%)
H26-1-4 福中平9	12.762 (C)	11.067 (A1)	0.664 (B1)	1.987 (1%)
H26-2-1 悟空26	61.256 (A3)	10.113 (A2)	0.915 (A3)	1.438 (A2)
H26-3-1 珠沢	42.505 (B2)	11.405 (A1)	0.542 (B2)	1.756 (3%)
H26-3-2 沢花勝	46.067 (C)	9.767 (A3)	0.748 (B2)	1.594 (A1)

()内は、下記のランクを示す。

(1%):上位1%以上、 (3%):3%以上1%未満、 (5%):5%以上3%未満
 (A1):10%以上5%未満、 (A2):15%以上10%未満、 (A3):25%以上15%未満
 (B1):1/3以上25%未満、 (B2):平均以上1/3%未満、 (C):平均未満

なお、育種価は第39回育種価 (H26.4.1公表) による。

2 検定方法

公益社団法人全国和牛登録協会の定める和牛種雄牛産肉能力検定法(直接検定)¹⁾に従い、次のとおり実施した。

(1)検定開始月齢：6～7カ月齢

(2)検定期間：112日間

(3)検定飼料及び給与方法

濃厚飼料：直接検定用飼料を体重比1.0～1.3%制限給与
 (DCP 12.5% TDN 70.5%)

粗飼料：チモシー乾草を飽食

3 調査項目

1日当たり平均増体量(DG)、365日齢補正体重、飼料摂取量、体重(2週間毎)、各部位測尺(4週間毎)、終了時審査得点

検定成績

平成25年度に検定が終了した7頭について、検定成績を表3に示した。

1 増体量

DGが、最も高かったのは「美恵茂」1.30kg、最低は「悟空26」の0.95kg、平均は1.160kgであった。

また、365日齢補正体重は、最高498.3kg「美恵茂」、最低424.7kg「悟空26」であり、平均461.86kgであった。

2 飼料摂取量及び粗飼料摂取率

飼料摂取量のうち、蛋白質関連はCPで表示され、最高126kg「新百合」、最低109kg「悟空26」であり、平均117.0kgであった。また、飼料摂取量の内TDNは、最高682kg「新百合」最低573kg「悟空26」で

あり、平均610.29kgであった。

また、粗飼料摂取率は、最高が53%、最低が46%であり、平均は49.43%であった。

3 終了時の発育及び審査得点

体高の最高は132.0cmの「新百合」で、最低は「玉勝忠」の121.0cmであり、平均は126.1cmであった。公益社団法人全国和牛登録協会の定める和牛発育標準(雄)に基づく発育判定では「5-(4)」が1頭、4-(5)」が5頭、「3-(5)」が1頭であり、良好な成績であった。

また、審査得点は、最高が「悟空26」の83.7点で、最低82.2点が「玉勝忠」であり平均は82.9点であった。

4 候補種雄牛の選抜

平成26年6月23日及び9月2日開催の岡山県和牛改良委員会において、直接検定成績、血統及び体型等の結果を総合的に検討した結果、「新百合」、「美恵茂」、「花矢大河」と「福中平9」を候補種雄牛として選抜した。

表3 検定成績結果

(kg, %, cm, 点)

セットNo.	名号	DG	365日 補正体重	飼料摂取量		粗飼料 摂取率	発育			審査得点
				CP	TDN		体高	(σ 値)	発育判定	
H25-3-1	新百合	1.25	487.0	126	682	48	132.0	2.6 σ	5-(4)	83.6
H25-3-2	藤利花	1.19	444.2	118	638	46	127.0	0.8 σ	4-(5)	82.6
セット平均		1.22	465.6	122.0	660.0	47.0	129.5	1.70 σ		83.10
H26-1-1	美恵茂	1.30	498.3	121	614	50	123.2	1.0 σ	4-(5)	82.6
H26-1-2	玉勝忠	1.13	440.6	114	583	49	121.0	0.1 σ	3-(5)	82.2
H26-1-3	花矢大河	1.15	463.6	116	588	48	126.0	1.5 σ	4-(5)	82.9
H26-1-4	福中平9	1.13	474.6	115	594	53	127.0	0.8 σ	4-(5)	82.8
セット平均		1.18	469.3	116.5	594.8	50.0	124.3	0.85 σ		82.63
H26-2-1	悟空26	0.95	424.7	109	573	52	126.6	0.9 σ	4-(5)	83.7
セット平均		0.95	424.7	109.0	573.0	52.0	126.6	0.90 σ		83.70
H26年度終了牛平均		1.16	461.86	117.0	610.3	49.4	126.11	1.10		82.91

参考文献

- 1) 和牛登録事務必携(平成25年度版).
(公社)全国和牛登録協会編. 176-178